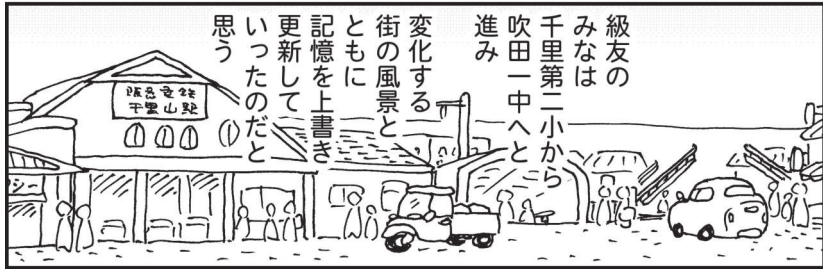




小学4年の秋に
東京へ引越した僕には
千里山の記憶が鮮明に
残った

大阪から
来た
田代
君



級友の
みなは
千里第二小から
吹田一中へと
進み
変化する
街の風景と
ともに
記憶を上書き
更新して
いったのだと
思う



そしてそれを
反芻して生きた

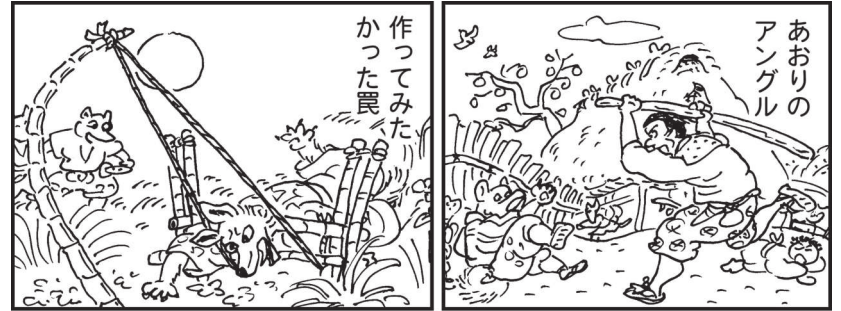


僕の千里山記憶は
上書きされることなく
永久保存された



その後の人生では
いくつもしくじりを
経験したし
回り道も多かった

千里山の記憶は
美しく保存されていたが
千里山を離れてからの
生きざまは
上書きに上書きを重ねて
もがき続けた道のりだった



作ってみた
かった畏

あおりの
アングル



画家さんは
本田庄太郎と言いつ
「コドモノクニ」の
表紙を描いていた
方だった



記憶の中だけに
残っていた絵との
大感激の再会だった
そう
うん
そう
うん



僕は
たくさんの
絵の記憶に
育てられて
きたんだ



そうなんだ

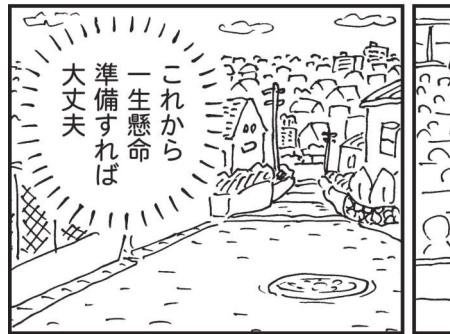
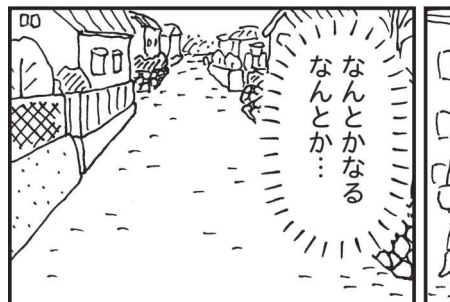
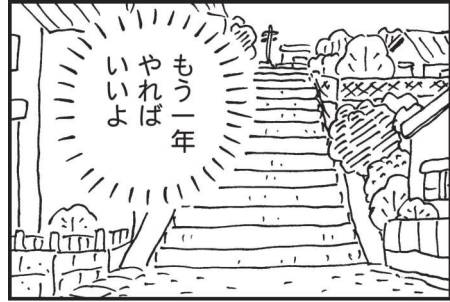
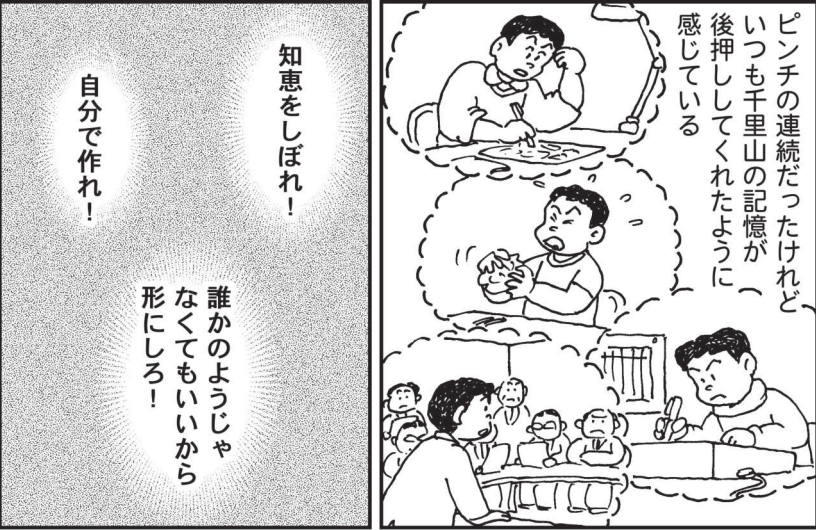
当時の絵では
武井武雄さんも
強烈に記憶にある



まだまだ
頑張ろう



改めて絵を描く
勇気が湧いてきた





新聞部を叱咤しながら
クラスの皆に
呼びかけたのだと思う



よ
う
や
った
ね



一、二年生の担任だった
野々原昌子先生にも
一生懸命頑張ることを
教えられた



いつも後ろから聞こえた励ましは
二人の先生の声だったのかも知れない

田代君
がんばりや!

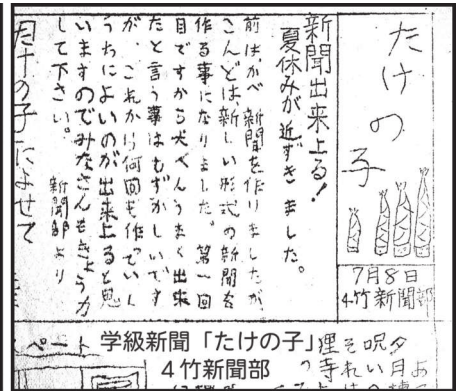
さあ
皆のもの
しっかり
やろうぜ!

2018年初夏 別府にて

※野々原先生 後に福村先生、森先生 現姓 廣田先生

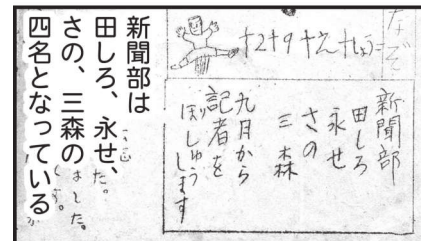


4年生になると新聞部ができた
加わった



たけの子
7月8日
4竹新聞部

新聞出来上る、
夏休みが近づきました。
前ほかへ新聞を作りまし
た。今では新しい形式の新聞を
作る事になりました。第一回
目です。お楽しみください。出
来上るまでお待ちください。
お楽しみに。新聞部より



新聞部
田しろ、永せ、
さの、三森の
四名となつて
いる

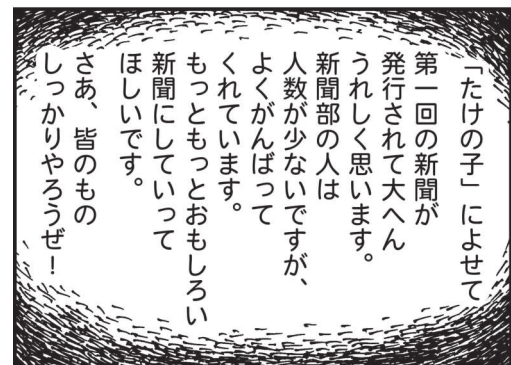


最初に壁新聞を作り
一学期が終了する頃
ガリ版刷りの新聞を出した

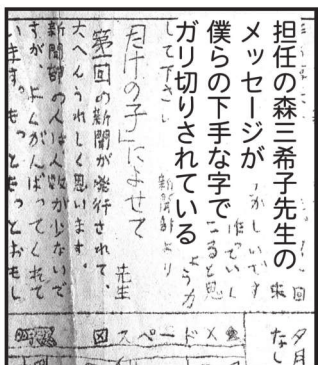


佐野さんは女の子
永瀬君は僕より
漫画が上手だった

どない
やる?



「たけの子」によせて
第一回の新聞が
発行されて大へん
うれしく思います。
新聞部の人は
人数が少ないですが、
よくがんばって
くれています。
もっともとおもしろい
新聞にしたいです。
さあ、皆のもの
しっかりやろうぜ!



担任の森三希子先生の
メッセージが、
僕らの下手な字で、
ガリ切りされている
「たけの子」によせて
新聞部が発行されて、
大へんうれしく思います。
新聞部の人は人数が
少ないですが、よく
がんばっています。
新聞部より